

# JMC 米欧亜 IT トレンドウォッチ

2008 年 3 月 25 日

## データ編:

### <ハードウェア>

- ルーマニアにおける 2007 年第 4 四半期のコピー機周辺機器の出荷台数は、前年比 40%増の 23 万台で、売上高は前年比 55%増の 6,600 万ドルとなった。メーカー別シェア・トップ 3 は、①HP、②キヤノン、③エプソンで、これら 3 社で全体出荷台数の 82%を占めている。(2008/3/13、IDC)
- 2008 年の世界における PC 出荷台数は、前年比 12.8%増の 3 億 200 万台となり、売上高は、前年比 7.4%増の 2,800 億ドルに達する見込み。また、同市場は、今後も堅調に成長し、2012 年には、出荷台数が 4 億 2,600 万台、売上高が 3,300 億ドルに達する見込み。同期の世界全地域におけるポータブル PC の出荷台数は著しい伸びを示し、日本を除くアジア太平洋地域では 50%以上、その他の地域でも 36%以上の成長を示した。(2008/3/12、IDC)
- 世界における 2007 年の半導体組立て・テストサービス市場は、前年比 7.4%増の 206 億ドルに達し、6 年連続の成長を示した。2007 年のメーカー別半導体組立て・テストサービス・シェア・トップ 5 は、①ASE Group (15.0%)、②Amkor Technology (13.3%)、③SPIL (9.5%)、④STATS ChipPAC (7.9%)、⑤UTAC (3.7%)。(2008/3/12、Gartner)
- 2007 年の北米における IP セットトップ・ボックス市場は、約 2 倍に拡大し、800 万台以上に達した。これは、加入者の大半が複数のセットトップ・ボックスを必要としていることに対応した結果、急速に市場拡大されたもの。今後も加入者数が増加する一方で、セット・ボックスの値下げが影響し、売上高は、20 億ドルまで増加するが、その後は留まるとの見込み。(2008/3/12、In-Stat)

### <ソフトウェア>

- 世界における 2007 年第 4 四半期のストレージ・ソフトウェア市場は、前年同期比 11.2%増の 29 億ドルに達し、17 期連続の成長を示した。また、2007 年の同市場の売り上げは、前年比 10.4%増の 109 億ドルに達したとのこと。2007 年第 4 四半期のメーカー別ストレージ・ソフトウェア・トップ 5 は、①EMC (26.0%)、②Symantec (17.9%)、③IBM (12.5%)、④NetApp (8.3%)、⑤Hewlett-Packard (5.2%)。(2008/3/10、IDC)

### <通信>

- 2013 年までに、西欧携帯電話ユーザの 38%にあたる 1 億 2,500 万人が携帯インターネット・サービスを利用する見込み。この背景には、3.5 世代(3.5G)対応機種<sup>1</sup>の台数が、2010 年までには GSM<sup>1</sup>のみ対応機種と GPRS データ通信<sup>2</sup>対応機種<sup>2</sup>の台数を超すとの予測がある。2010 年末までに、オーストリア、イタリア、英国、スカンジナビア諸国で 60%以上、フランス、ドイツ、オランダで 50%以上の携帯電話が 3G または 3.5G 対応機種となる見込み。ベルギー、ギリシャ、アイルランドでは、50%以下の携帯電話が 3.5G 対応機種となる見込み。(2008/3/1 Forrester)

<sup>1</sup> GSM=Global System for Mobile System。米欧で使用されている携帯通信システム規格。

<sup>2</sup> GPRS は、GSM を使用したデータ通信方式。